

国際シンポジウム

現代文明の基層としての古代西アジア文明

西アジア文明学の創出 1

今なぜ古代 西アジア 文明なのか？

2014年6月28日(土)・6月29日(日)

池袋サンシャインシティ文化会館7階会議室704-705

Facilitating the Study of West Asian Civilization: What does ancient West Asia tell us?



申込み
不要

入場
無料

先着 130 名。座席に限りがあり立席になる場合もございます。
講演は英語でおこない日本語の通訳・解説がつきます。
参加者には予稿集を配付いたします。

主催：文部科学省科学研究費新学術領域研究「現代文明の基層としての古代西アジア文明」(研究代表：常木 晃)
共催：古代オリエント博物館(シンポジウム参加者は当日入館無料となります。)



プログラム

(講演は英語でおこない日本語の通訳・解説がつきます)

- 9:00 開場
9:30 開会の辞: 辻中 豊 (筑波大学人文社会国際比較研究機構長)
9:40 - 10:10 西アジア文明学がめざすもの: 常木 晃 (筑波大学)
10:10 - 11:10 **01: 地質が文化を創ったのか?** 久田 健一郎 (筑波大学)
「西アジアの地質と文化史」 セイード・アガナバティ (イラン地質調査所)
11:10 - 12:10 **02: 古気候変動に問う西アジアの歴史** 安間 了 (筑波大学)・丸岡 照幸 (筑波大学)
「西アジアの地史および文化史における古環境・古気候変動」 ユルドウルム・ディレック (マイアミ大学)
12:10 - 13:40 昼食
13:40 - 14:40 **03: メジャーフードの誕生** 丹野 研一 (山口大学)・前田 修 (筑波大学)
「世界ではじめての農耕はどのように始まった?」 丹野 研一 (山口大学)
14:40 - 15:40 **04: 交換資源としての家畜の生産** 本郷 一美 (総合研究大学院大学)
「家畜化と動物性資源の生産」 ハンス=ペーター・アープマン、マーガレット・アープマン (チュービンゲン大学)
15:40 - 16:00 休憩
16:00 - 17:00 **05: 古代西アジアで花開いた先端技術** 三宅 裕 (筑波大学)
「西アジアにおける金属利用の始まり」 ウンサル・ヤルチュン (ドイツ鉱山博物館)
17:00 - 18:00 **06: 都市はこうして生まれた** 常木 晃 (筑波大学)・西山 伸一 (中部大学)
「古代西アジアにおける都市の誕生」 ジェイソン・ウル (ハーヴァード大学)

- 9:30 開場
10:00 - 11:00 **07: 西アジアで生まれた世界最古の文字** 山田 重郎 (筑波大学)・池田 潤 (筑波大学)
「楔形文字の発明と現代社会の曙」 ジョナサン・テイラー (大英博物館)
11:00 - 12:00 **08: 神々と宗教のはじまり** 柴田 大輔 (筑波大学)・月本 昭男 (上智大学)
「古代メソポタミアの宗教 —神話・祭儀・聖典—」 ウリ・ガッバイ (エルサレム-ヘブル大学)
12:00 - 13:30 昼食
13:30 - 14:30 **09: 地震活動と古代文明** 八木 勇治 (筑波大学)
「西アジアで発生する地震の特徴と地中海沿岸を襲った365クレタ地震」 大角 恒雄 (防災科学技術研究所)
14:30 - 15:30 **10: 西アジア文化遺産をめぐる考古科学と保存科学** 谷口 陽子 (筑波大学)・黒澤 正紀 (筑波大学)
「文化遺産をまもり、古代技術を明らかにする保存科学」 シタヴルーラ・ゴロフォミツ (UCLカタル校)
15:30 - 15:50 休憩
15:50 - 16:50 **パネル・ディスカッション: 現代文明の基層としての古代西アジア文明** コメント: ティモシー・ハリソン (トロント大学)
16:50 閉会の辞: 中田 一郎 (古代オリエント博物館館長)



文化会館 7 階会議室 704-705

電車

JR: 池袋駅東口から徒歩15分
東京メトロ有楽町線: 東池袋駅6・7番出口より徒歩6分
都電荒川線: 東池袋四丁目停留所から徒歩4分

お問い合わせ

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学人文社会国際比較研究機構西アジア文明研究センター
電話: 029-853-5441 e-mail: rcwasia@hass.tsukuba.ac.jp
<http://rcwasia.hass.tsukuba.ac.jp/kaken>

6月28日(土)

6月29日(日)